

本十奇兵列敗ニ好大軍

属信長草紙

本十智計說坂民浦遠當

属同漢宣峰

繪本豊臣勳功記三編卷之二

江戸 八功舎 德水刪補

義昭仕將軍秀吉備京都 属ニ好再發



智惠あり者ハ傷多々とりとひき。傷中小信あり仁義あり。豊公ノ計鴻
籌難を根元ハ主忠かへ。遂小畠く計傷セタ。遂小京都の衆民を安
きにせめたりし事ハ是本トグ一個の功あり。特大々こと言説ぐ。ことを少す
公方家御參内ある。信長參閑小乃び。同月十八日。義昭君參
内ある。從四位下小叙せら。參議た近藩中將小任。征夷大將軍小補せられ
た。次小信長と昇殿を。左近衛少佐。右近衛少佐。彈正忠とぞ任せらる。時小人重
固く辞せら。終小從五位下小叙せら。彈正忠とぞ任せらる。時小人重
至七代正親町院の御左佐取。然ども近幸うち續き。戦國の中をバ